



国立大学法人

**長崎大学**  
NAGASAKI UNIVERSITY



プレスリリース

2019年7月16日

## 国際学術誌『平和と核軍縮』

### 第2巻1号発刊について記者会見を行います：7月22日（月）

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）が編集する英字国際学術誌『平和と核軍縮』（Journal for Peace and Nuclear Disarmament、略称：J-PAND）は、7月13日に第2巻1号を発刊いたしました。この内容についてご紹介する記者会見を下記のように開催いたします。皆さま方のご参集をお待ち申し上げます。

なお、各論文のタイトル・著者名・要旨（日本語）は、以下よりご覧になれます。

<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/j-pand/backnumber/>

#### 『平和と核軍縮』第2巻1号のハイライト

- ・歴代ローマ教皇の核兵器に対する態度についての論文を掲載（11月来崎予定の教皇フランシスコの見解も含む）。
- ・歴史学者・長谷川毅氏（米カリフォルニア大学サンタバーバラ校名誉教授）インタビュー：米国による原爆投下決定の是非について
- ・森重昭氏インタビュー（広島の被爆米兵調査に長年携わる。米オバマ大統領広島訪問時のスピーチに招待） ※その他、計21本を掲載。

#### <記者会見>

日時：2019年7月22日（月）11時～12時

場所：長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）1階会議室 [文教キャンパス]

出席：調 漸（学長特別補佐）

吉田文彦（RECNAセンター長、J-PAND編集長）

山口 響（J-PAND編集長補佐）

※参加ご希望の方は、事前に以下のお問い合わせ先までご連絡いただければ幸いです。

#### 【お問合せ先】

〒852-8521 長崎市文教町1-14

長崎大学学術情報部学術情報管理課（附属図書館内）担当：山口

電話(直通)：095-819-2197 メール：[jpnd@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:jpnd@ml.nagasaki-u.ac.jp)